

渋沢栄一翁を主人公とした
新作能 静岡初演!

グランシップ伝統芸能シリーズ

グランシップ

静岡能

顕彰能 青淵

※「青淵」は渋沢栄一の雅号

旧主・徳川慶喜への「義」が、
日本の未来を動かした——
能舞台に蘇る、静岡からはじまった
日本経済の父・渋沢栄一の物語。

〈出演〉山階彌右衛門／徳川慶喜・悪鬼 関根祥丸／渋沢篤太郎(栄一) 他

能楽鑑賞多言語字幕サービス

「能サポ」をご用意(一部有料／詳しくは裏面へ)

解説を大きな文字で、初心者・高齢者や聴覚障がい者の方にもわかりやすく表示します。



公演当日 お着物でご来場の方に先着で
観世能楽堂オリジナルグッズをプレゼント!

全席指定 一般 5,800円 こども・学生 1,000円

※こども・学生は28歳以下の学生 ※未就学児入場不可
※グランシップ友の会会員特典対象事業 ※「静岡県高校生アートラリー」対象事業
グランシップ友の会先行販売: 9/20(日)~26(土) 一般発売: 9/27(日)~

チケット販売
お問い合わせ

グランシップチケットセンター
TEL.054-289-9000
(営業時間10:00~18:00/休館日を除く)

グランシップホームページからは空席状況に応じて
お好きな席をお選びいただけます。(コンビニ取手数料無料)
<https://www.granship.or.jp>

最新情報は
こちらから→



2027年 **1月24日 日** **14:00開演**
(13:30開場/上演時間約60分)

グランシップ 中ホール・大地
(JR東静岡駅南口隣接)

駐車台数減少のため、公共交通機関をご利用ください



文化庁文化芸術振興費補助金
劇場・音楽堂等機能強化推進事業
(地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

主催: 公益財団法人静岡県文化財団、静岡県、静岡県能楽協会、静岡新聞社・静岡放送 後援: 静岡県教育委員会



能楽、文楽、歌舞伎を年間通して実施している「グランシップ伝統芸能シリーズ」。

本格的な能楽をお楽しみいただける今回の「グランシップ静岡能」は、新作能として2025年に発表され話題となった、実業家 洪沢栄一が主役の「青淵(せいえん)」を静岡で初めて上演します。

舞台は駿府。新政府に出仕するよう勅命を受け悩む旧幕臣の洪沢篤太郎(栄一)が旧主・徳川慶喜を訪ね、その葛藤を打ち明けます。その後、日本経済の発展を志し上京した篤太郎の夢の中で、私利私欲に走るよう誘惑する悪鬼と、それを退ける篤太郎の戦いが描かれます。徳川慶喜と、静岡の殖産興業と日本近代資本主義の礎を築いた洪沢栄一という静岡ゆかりの人物を、観阿弥の時代から静岡と繋がりのある観世流能楽師が演じます。この貴重な機会をお見逃しなく。

あらすじ

顕彰能 青淵

せいえん

曲名の「青淵」は、洪沢の雅号

「大政奉還」の後、一藩主となった徳川家が下った静岡で、株式会社社の原型である「商法会所」を立ち上げて成功した洪沢篤太郎(後の栄一)の元に、東京へ戻り新政府に出仕するよう命が下る。財政的に厳しかった新政府は、篤太郎の商才を利用しようともくろんだのだ。

徳川家への忠義と国家に関われることへの魅力の板挟みになった篤太郎だったが、主君である徳川慶喜から、国のため、民のために尽くすよう諭され、東京へ向かう。

東京では、篤太郎のことを頼みとしていた大隈重信(朝臣)が、待ちかねていて、飛鳥山の茶屋・扇屋で、無事の到着を祝い祝宴を張ることになった。気の早い大隈は、篤太郎が到着するのを待ち切れず、酒を飲み始め、女に舞(小舞「飛鳥山」)を舞わせる。

話が、飛鳥山の花見に及ぶと、大隈に促され茶屋の亭主が、八代将軍・徳川吉宗が三二〇〇本余

りの桜を植えた故事を語る。語り終わると、ちょうど篤太郎が現れ、酒宴に入る。舞(小舞「王子の狐火」)を見ながら酒を飲んでいるうちに、篤太郎は気持ち良くなり寝込む。

すると夢の中に、悪鬼が現れ、私利私欲に走るよう唆すが、篤太郎は孔子の教えを盾として頑として応じない。さすがの悪鬼も諦め退散する。

夢から覚めた篤太郎は、「経済」の語源は民を救うことである事や「論語と算盤」に象徴される倫理ある経済活動の大切さを説く。最後に、国が交われば栄えるという願いを込め「栄一」に改名することを決意し、世界の平和と繁栄を祈り舞い納める。

世界を祈り舞い納める。



©大野仁志

洪沢栄一 顕彰能「青淵」
監修・観世清和 狂言監修・野村萬斎
作・中村雅之 節付・梅若紀彰 作調・亀井広忠 協力・小田幸子

なぜ、静岡で「洪沢栄一」なのか？

グランシップマガジン「GRANSHIP」vol.47

「青淵」出演者インタビュー

静岡公演で徳川慶喜と悪鬼の二役を演じる山階彌右衛門さんと、洪沢栄一役の関根祥丸さんに作品の背景や見どころ、静岡への思いを語っていただきました。



能楽鑑賞多言語字幕サービス

アプリダウンロードはこちら



App Store



Google Play

“能サポ”をご用意！

「能サポ」は多言語字幕で能の鑑賞をサポートする字幕システムです。能楽鑑賞の“見える化”で初心者でも安心して能を楽しめます。



日本語、英語、中国語、韓国語対応

大きな文字で解説。
初心者、高齢者や聴覚障がい者の方にも分かりやすく表示！



場面に合わせて字幕表示。
舞台の進行と連動するので初心者も安心！

貸出端末利用料:500円

※ EG-Gアプリをご自身のスマートフォンにダウンロードする場合は、無料で利用できます。

グランシップ主催事業は、「こどもたちのための文化芸術プロジェクト」として、各協賛企業様の応援を受け実施しております。
(株)静岡銀行、(株)アイエイアイ、鈴与(株)、(株)アイワホールディングス

交通アクセス

- ・JR東静岡駅南口隣接
- ・静岡鉄道長沼駅から徒歩10分
- ・東海道新幹線(ひかり)で東京・名古屋から1時間、新大阪から2時間。JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分
- ・車では東名高速道路静岡I.C.から20分、日本平久能山スマートI.C.から10分
- ・新東名高速道路新静岡I.C.から15分、静清バイパス千代田I.C.から10分

【駐車場数減少のため、公共交通機関をご利用ください】

託児案内

- ・託児サービス(無料、2歳以上の未就学児に限る)をご利用の方は、公演2週間前までにご連絡ください。定員になり次第、締め切ります。

公演鑑賞にあたり、車椅子での来場などお手伝いを希望される場合は事前にご連絡ください。

【託児サービス及び車椅子での来場の連絡先】(公財)静岡県文化財団 文化事業課 TEL.054-203-5714

〒422-8019 静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号

グランシップ指定管理者:公益財団法人静岡県文化財団

<http://www.granship.or.jp/>



静岡新聞 SBS

